



コマンドライン インターフェイス

この章では、コマンドライン インターフェイス (CLI) を使用した Cisco Prime Network Analysis Module コマンドリファレンス ガイド 5.1(2) ソフトウェアの使用方法について説明します。この章の内容は、次のとおりです。

- [NAM へのログイン](#)
- [ヘルプの表示](#)
- [コマンドモード](#)
- [サブコマンドモード](#)
- [作成および編集モード](#)
- [NAM をサポートするプラットフォーム](#)

プラットフォーム固有の Cisco IOS の設定の概要については、[Cisco.com](#) を参照してください。

NAM へのログイン

ネットワーク設定の初期設定や再設定を行う際に、コンソールにアクセスする必要がある場合があります。プラットフォームにより、コンソールへのアクセス方法は異なります。

- NAM アプライアンスの場合、コンソールにアクセスするには、物理的なキーボードまたはモニターを使用するか、シリアルポートにケーブルを接続します。
- SM-SRE の NAM および NME-NAM の場合は、ルータの CLI を使用してコンソール接続にアクセスします。
- Nexus の NAM または WAAS がインストールされた機器の NAM の場合は、ホスト アプライアンスの CLI を介してコンソールにアクセスします。

次に、NAM1、NAM2、または NAM3 プラットフォームの NAM コンソールにアクセスする例を示します。詳細については、各プラットフォームのインストレーション ガイドを参照してください。

ネットワーク解析モジュールへのアクセスには 2 つのレベルがあり、それぞれ異なる権限でアクセスします。

- Guest : 読み取り専用アクセス (デフォルトのパスワードは guest です)
- Root : 完全な読み取り / 書き込みアクセス (デフォルトのパスワードは root です)



(注) root アカウントは # プロンプト、guest アカウントは > プロンプトを使用します。

NAM-1、NAM-2、または NAM-3 コンソールにログインするには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** Telnet 接続またはコンソール ポート接続を使用してコンソールにログインします。
- ステップ 2** **session** コマンドを使用して、CLI プロンプトで NAM とのコンソールセッションを確立します。次に例を示します。

Cisco IOS ソフトウェアの場合

```
switch> session slot 4 processor 1
The default escape character is Ctrl-^, then x.
You can also type 'exit' at the remote prompt to end the session
Trying 209.165.200.225 ... Open
Cisco Network Analysis Module (WS-SVC-NAM-3)
login:
```

Catalyst オペレーティング システム ソフトウェアの場合

```
switch> session 3
Trying NAM-3...
Connected to NAM-3.
Escape character is '^'.
Cisco Network Analysis Module (WS-SVC-NAM-1)
login:
```

- ステップ 3** ログイン プロンプトで NAM にログインします。**root** と入力して root ユーザとしてログインするか、**guest** と入力して guest ユーザとしてログインします。

```
login: root
```

- ステップ 4** パスワード プロンプトで、アカウントのパスワードを入力します。root アカウントのデフォルト パスワードは「root」、guest アカウントのデフォルト パスワードは「guest」です

```
Password:
```

ログイン成功後は、コマンドライン プロンプトにモジュール情報および著作権情報が表示されます。たとえば、Cisco Catalyst 6500 シリーズの場合は、次のように表示されます。

```
Cisco Catalyst 6500 Series Network Analysis Module (WS-SVC-NAM-3-K9) Console, 5.0(1T.45)
Copyright (c) 1999-2011 by Cisco Systems, Inc.
nam.domain.com#
```



(注) 初回ログイン時は、デフォルト パスワードを変更するように求められます。

デフォルト パスワードの変更

NAM の root アカウントにログインしているときにパスワードを変更するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** このコマンドを次のように入力します。

```
root@localhost# password username
```

root パスワードを変更するには、NAM への Telnet 接続を確立し、**password root** コマンドを使用します。

guest パスワードを変更するには、NAM への Telnet 接続を確立し、**password guest** コマンドを使用します。

ステップ 2 新しいパスワードを次のように入力します。

```
Changing password for user root
New UNIX password:
```

ステップ 3 新しいパスワードをもう一度次のように入力します。

```
Retype new UNIX password:
passwd: all authentication tokens updated successfully
```

次に、root アカウントのパスワードを設定する例を示します。

```
root@localhost# password root
Changing password for user root
New UNIX password:
Retype new UNIX password:
passwd: all authentication tokens updated successfully
```

ヘルプの表示

NAM の設定に使用できるコマンドの一覧を表示するには、ログイン後に **?** または **help** コマンドを入力して **Enter** キーを押します。次に例を示します。

```
Cisco Catalyst 6500 Series Network Analysis Module (WS-SVC-NAM-3-K9) Console, 5.0(1T.45)
Copyright (c) 1999-2011 by Cisco Systems, Inc.
```

```
nam.domain.com# help
?
application          - configure an application [group]
audit-trail          - enable logging into Web GUI and CLI accesses
autocreate-data-source - enable data source autocreation feature
clear                 - clear access log / system alerts
```

コマンド モード

Cisco Prime Network Analysis Module は、「root」として NAM にログインしたときにアクセスできる設定可能なコマンド モードを提供します。特定のコマンドは、サブコマンド モードで入力します。すべてのコマンド モードおよびサブコマンド モードでは、アスタリスク (*) は、サブコマンドが必須であることを示します。

サブコマンド モード

一部のコマンドは、サブコマンド モードで入力します。この場合、そのモードで使用できる追加のコンフィギュレーション コマンドが提供されます。次に例を示します。

```
root@nam.domain.com# time
Entering into subcommand mode for this command.
Type 'exit' to apply changes and come out of this mode.
Type 'cancel' to discard changes and come out of this mode.
root@nam.domain.com(sub-time)#
```

サブコマンドモード開始したら、? または **help** コマンドを入力すると、そのサブコマンドモードで使用できるコマンドの一覧が表示されます。次に例を示します。

```
root@nam.domain.com(sub-time)# ?
?
cancel
exit
help
sync
zone
root@nam.domain.com(sub-time)#
```



(注)

サブコマンドモードでコマンドを入力して、設定を実際に完了するには、**exit** コマンドを入力する必要があります。

作成および編集モード

一部のコマンドは、設定の作成または変更（編集）に応じて、作成モードおよび編集モードで動作しません。

NAM をサポートするプラットフォーム

このリリースでの NAM をサポートするプラットフォームへのログイン方法の詳細については、次のマニュアルを参照してください。

- 『*Catalyst 6500 Series Switch and Cisco 7600 Series Router Network Analysis Module Installation and Configuration Note*』
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/cscowork/ps5401/prod_installation_guides_list.html
- 『*Cisco Branch Router Series (NME-NAM) Installation and Configuration Note*』
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/cscowork/ps5401/prod_installation_guides_list.html
- 『*Cisco WAAS VB NAM Installation and Configuration Note*』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10506/prod_installation_guides_list.html
- 『*Cisco NAM Appliances Installation and Configuration Note (2204)*』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10113/prod_installation_guides_list.html
- 『*Cisco NAM Appliances Installation and Configuration Note (2220)*』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10113/prod_installation_guides_list.html
- 『*Cisco Nexus 1000V NAM Virtual Service Blade Installation and Configuration Guide*』
http://www.cisco.com/en/US/partner/products/ps10846/prod_installation_guides_list.html
- 『*Cisco SRE NAM Installation and Configuration Note*』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10113/prod_installation_guides_list.html